

## 会場案内

### 直通バスの運行

JR宇都宮駅東口 → 宇都宮市文化会館  
 8月1日(木) ▶ 午前11:00から順次運行開始(最終13:00)  
 8月2日(金) ▶ 午前 8:30から順次運行開始(最終10:15)



開会式・全体会・分科会会場  
**宇都宮市文化会館**  
 宇都宮市総合コミュニティセンター  
 栃木県宇都宮市明保野町

### 公共交通機関のご利用

**関東バス** 34、36、37系 JR宇都宮駅西口より  
 片道220円【乗車時間 約10～15分】※交通系ICカード非対応

- ▶12番乗り場 36系「六道経由・西川田東」「六道経由・鶴田駅」行「文化会館前」下車。徒歩約1分。
- ▶13番乗り場 34系「陽西通り経由・鶴田駅」行、「文化会館前」下車。徒歩約1分。  
 37系「桜通り経由・西川田駅」「桜通り経由・鶴田駅」行「文化会館西口」下車。徒歩約4分。

**東武宇都宮線**  
 片道150円  
 東武宇都宮駅から乗車。  
 南宇都宮駅(約3分)下車、徒歩7分。

### エクスカーション

※希望者のみ。事前の参加申込が必要です。

**旅程** 8月2日(金)  
 【最少催行人員:20名】 宇都宮市文化会館(13:15発)→大谷寺・大谷観音【ご見学】→  
 →大谷資料館【ご見学】→JR宇都宮駅(17:00着)

**旅行代金** お一人様 4,800円【観光入場料・弁当代込み】



**大谷寺(おおやじ)・大谷観音**  
 宇都宮市大谷町にある天台宗の寺院。本尊は千手観音で、坂東三十三箇所第19番札所。



**大谷資料館**  
 大谷石の地下探掘場跡と地上部分の資料展示室からなる施設。

### 参加申込

**受付期間** 5月15日(水)～7月5日(金)

**参加費** ①教育関係者・一般/2,000円、懇親会(希望者のみ)5,000円  
 ②新聞社・通信社・新聞販売関係者/15,000円(懇親会費込み)

※元教員で現在新聞社・通信社に勤務されている方は  
 ②新聞社・通信社・新聞販売関係者になります。

**申込方法** 日本新聞協会のNIEウェブサイト(<https://nie.jp>)または  
 下野新聞のNIE全国大会専用ページ  
 (<https://www.shimotsuke.co.jp/feature/special/nie-utsunomiya>)  
 からお申し込みください。

大会に関するお問い合わせ

大会実行委員会事務局(下野新聞社内)  
 日本新聞協会 新聞教育文化部

TEL.028-625-1172(平日9:30～17:30受付)  
 TEL.03-3591-4410(平日9:30～17:30受付)

ウェブサイトからの参加申込、  
 宿泊に関するお問い合わせ

JTB宇都宮支店

TEL.028-614-2171(平日9:30～17:30受付)



# 第24回 NIE全国大会 宇都宮大会

深い対話を育むNIE

**期日** 2019年 8月1日(木)・2日(金)

**会場** 宇都宮市文化会館・宇都宮市総合コミュニティセンター



- 主催 日本新聞協会
- 共催 栃木県教育委員会、宇都宮市教育委員会
- 後援 文部科学省、日本NIE学会、文字・活字文化推進機構、全国学校図書館協議会、栃木県小学校長会、栃木県中学校長会、栃木県高等学校長会、栃木市町村教育委員会連合会、栃木県私立中学高等学校連合会、栃木県連合教育会、栃木県PTA連合会、日本教育公務員弘済会栃木支部
- 主管 栃木県NIE推進協議会、下野新聞社

**1日目 8月1日(木) 開会式・全体会** 宇都宮市文化会館 大ホール

11:00	13:00	13:20	13:30	15:00	15:15	16:30	18:00	20:00	
受付	開会式	<b>記念講演 「NIEの先達 大村はまー三つの実践例をたどりながらー」</b> 苅谷 夏子 Natsuko Kariya 「大村はま記念国語教育の会」事務局長・作家 1956年東京都生まれ。大田区立石川台中学校で、単元学習で知られる国語教師・大村はまに学ぶ。大村の晩年には傍らでその仕事を手伝い、大村の没後も「大村はま記念国語教育の会」事務局長として、大村はまの仕事に学び、継承しようとする活動に携わっている。著書に『評伝 大村はま』(小学館)『教えることの復権』(大村はま、苅谷剛彦との共著 ちくま新書)『大村はま優劣のかなたに一遺された60のことば』(ちくま学芸文庫)『フクロウが来た』(筑摩書房)など。東京大学国文科卒。				<b>パネルディスカッション 「新聞で育む深い対話」</b> ▶パネリスト 小栗 英樹 (文部科学省初等中等教育局教育課程課教科調査官) 山崎 一洋 (下野新聞社宇都宮総局長兼論説委員) 県内小学生、高校生とその保護者 ▶助言者 関口 修司 (日本新聞協会NIEコーディネーター)		懇親会 【会場:宇都宮東武ホテルグランテ】	

**2日目 8月2日(金) 分科会プログラム** 宇都宮市文化会館、宇都宮市総合コミュニティセンター

		9:00	10:30	11:00	12:30	12:45	13:15	14:00	16:00	
宇都宮市文化会館	大ホール	<b>A 小学校 公開授業</b> 授業テーマ <b>わたしの考えたこと</b> 宇都宮大学教育学部附属小学校(第4学年/国語) 授業者/見目真理教諭				閉会式				
	小ホール	<b>B パネルディスカッション</b> <b>「新聞社の出前授業はこんなに楽しい!」</b> 朝日新聞、毎日新聞、読売新聞、産経新聞、東京新聞、下野新聞の出前授業講師、県内小学校、中学校教師、県内塾		<b>K 小学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>3つの資質・能力を育む新聞を活用した授業</b> 宇都宮大学教育学部附属小学校 発表者/綱川真人教諭 他7名						
	4F	第1練習室	<b>C 小学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>複数のメディア・ICTを活用したNIEの実践</b> 作新学院小学部 発表者/渡辺順教諭		<b>L 小学校 公開授業</b> 授業テーマ <b>「作新民」授業を展開しようーディベート(ディスカッション)&amp;ダイアログで意見を発信しようー</b> 作新学院小学部(第6学年/社会) 授業者/八島禎宏副部長					
		第2練習室	<b>D 中学校 公開授業</b> 授業テーマ <b>私たちの未来はどうなるのだろう? ~新聞から知る現代社会の特色を通して~</b> 宇都宮市立一条中学校(第3学年/社会) 授業者/鈴木凌也教諭		<b>M 中学校 公開授業</b> 授業テーマ <b>対話的な学習活動を通して学びをつなげる国語科授業の創造ー「情報の扱い方」に着目してー</b> 宇都宮大学教育学部附属中学校(第3学年/国語) 授業者/中澤由香教諭				アドバイザー会議	
		研修室	<b>E ワークショップ</b> テーマ <b>「つぶやきNEWSッス」でアクティブラーニング</b> 講師/渡辺裕子氏・ことばの貯金箱「夢」プロジェクト代表、白鷗大学非常勤講師							
	3F	第1会議室	<b>F 小学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>主体的に学び合う児童の育成 一子供たちが創るNIEー</b> 宇都宮市立豊郷中央小学校 発表者/堀内多恵教諭 NIEアドバイザー		<b>N 中学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>学校図書館を核とし、生徒の学びを広げ深めるNIEの実践</b> 宇都宮市立豊郷中学校 発表者/中川紀美子学校司書					
第2会議室		<b>G 高校 実践発表</b> 発表テーマ <b>新聞を活用した農業教育の実践 ー農産物トレンド調査結果を活用した農業実践ー</b> 栃木県立宇都宮白楊高等学校 発表者/阿久津晃一教諭		<b>O 高校 実践発表</b> 発表テーマ <b>高校数学と社会を結ぶ「新聞」</b> 栃木県立宇都宮高等学校 発表者/臼井利正教諭						
1F	大集会室A・B	<b>H 高校 公開授業</b> 授業テーマ <b>新聞記事を活用したディベートの実践 ー大学入試改革に備え「情報を多面的にとらえる能力」を養うー</b> 文星芸術大学附属高等学校(第2学年/総合的な学習の時間) 授業者/竹内昭夫教頭		<b>P 高校 公開授業</b> 授業テーマ <b>商業教育におけるNIE実践 ー新聞記事から企業成長を探ろうー</b> 栃木県立宇都宮商業高等学校(第3学年/商業(総合実践)) 授業者/齋藤雄一郎教諭、添田昌子教諭						
2F	第1・2創作室	<b>I 小学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>NIEの小中連携 ー北翔学園としての日常におけるNIEの実践ー</b> 大田原市立市野沢小学校 発表者/笹沼裕一教諭		<b>Q 小学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>新聞を活用した言語活動の工夫 ー思考力・判断力・表現力を育む活動ー</b> 宇都宮市立五代小学校 発表者/清野律子教諭						
	プレイルーム	<b>J 中学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>へぎ地教育とNIE</b> 日光市立湯西川中学校 発表者/横塚克裕教諭、杉山怜美奈教諭、児玉佳子教諭 ほか		<b>R 義務教育学校 実践発表</b> 発表テーマ <b>NIEを活用した義務教育学校における「作文指導」</b> 那須塩原市立塩原小中学校 発表者/小泉澄恵教諭						